

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373500145
事業所名	前山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、職員も町内会役員として運営に携わっている。町内会行事の盆踊りや清掃活動に積極的に参加したり、日々の散歩などで気軽に声を掛け合って地域との交流を深めている。敬老会や忘年会に地域の方を招き交流をしたり、地域ボランティアとの交流や中・高校生の職場体験を受け入れている。地域の企業や老人会からの依頼を受けて講師を務めるなど、認知症の啓蒙に努めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者家族や区長、民生委員、包括支援センター、行政、法人職員等の参加を得て、2か月に1回開催をしている。事業所の現状や行事報告をし、出席者から意見やアドバイスを獲得して運営やサービス向上に活かしている。参加者を募る工夫として、テーマを決めて勉強会を行ったり、スイカ割りや餅つきなどの行事を組み込んでいる。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 認定調査や申請代行等で市の窓口を訪れ情報交換をしている。また、市の職員が運営推進会議に出席することで事業所の実情を理解してもらいアドバイスを受けている。市主催の研修会に積極的に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から意見や要望を聞き、都度業務日誌等に記録し、全員で検討している。家族からは面会時や行事参加の時、積極的に話しかけ意見や要望を聞き、ミーティングで協議し運営に反映させている。月に1回、家族向けの便りを発信している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	×	×	×	○	○	○		